

## 2016A 期 SACLA 利用研究課題の採択について

登録施設利用促進期間

公益財団法人高輝度光科学研究センター  
利用推進部

高輝度光科学研究センター（JASRI）の SACLA 利用研究課題審査委員会（SACLA PRC）において、SACLA の供用運転開始以降、第 9 期目に当たる 2016A 期（2016 年 3 月～7 月）の利用研究課題応募 65 課題を審査しました。

さらに、当該審査結果について SACLA 選定委員会の意見を聴き、JASRI として 34 課題を採択しました。

11 月 13 日 応募締切

～この間、審査基準に即した各課題の個別審査を実施～

12 月 18 日 第 10 回 SACLA PRC（総合審査）  
（2016 年）

1 月 15 日 第 12 回 SACLA 選定委員会（審査結果の意見聴取）

1 月 20 日 JASRI として採否決定、結果通知  
3 月 1 日 2016A 期利用開始

### 1. 募集、審査及び採択等の日程

2016A 期の課題募集、審査及び採択は、以下のスケジュールを経て行われました。

（2015 年）

10 月 1 日 ホームページで募集案内公開

### 2. 応募、採択及びビームタイム配分状況

募集課題は一般課題（成果非専有利用または成果専有利用）と重点戦略課題（成果専有利用のみ）の 2 種類あり、前述のとおり、応募課題数全 65 課題の内 34 課題を採択（全体の採択率は 52%）しました。

表 1

（単位：課題数）

課題種	産業界		大学等教育機関		国公立試験研究機関等		海外機関		合計		採択率	
	応募	採択	応募	採択	応募	採択	応募	採択	応募	採択		
一般課題（成果非専有）	2	1	6	4	4	2	16	5	28	12	43%	
一般課題（成果専有）	1	1							1	1	100%	
重点戦略課題 （成果非専有）	1 生体分子の階層構造ダイナミクス		9	6	7	4	5	4	21	14	67%	
	1-(1) 創薬ターゲット膜タンパク質のナノ結晶を用いた構造解析		3	1	4	2	1	1	8	4		
	1-(2) 細胞全体及びその部分の生きた状態でのイメージング		1	1			1	0	2	1		
	1-(3) 超分子複合体の一分子構造解析		1	1					1	1		
	1-(4) 一分子 X 線回折実験とスパコン解析を融合させたダイナミクス研究								0	0		
	1-(5) ポンプ-プローブ法を適用した動的構造解析		4	3	3	2	3	3	10	8		
重点戦略課題 （成果非専有）	2 ピコ・フェムト秒ダイナミックイメージング		10	5	1	1	4	1	15	7	47%	
	2-(1) 気相・液相・固相反応ダイナミクス		5	3	1	1	2	1	8	5		
	2-(2) 界面反応の超高速過程								0	0		
	2-(3) 電荷発生・電荷移動ダイナミクス		3	1					3	1		
	2-(4) 極端条件下の超高速過程		2	1			2	0	4	1		
	2-(5) 動的 X 線分光科学								0	0		
合計		3	2	25	15	12	7	25	10	65	34	52%

た。一般課題の成果専有利用\*は2016A期より新たに導入した利用制度であり、当該期においては応募課題数全65課題のうち1課題が、また、採択課題数34課題のうち1課題が、それぞれ成果専有利用です。課題種別・申請者所属機関別の応募・採択課題数を表1に、また、採択された課題の要求シフト数および配分シフト数を表2に示します。

採択34課題に対しビームタイムは計158.17シフト(1シフト=12時間。0.17シフト=2時間)が配分されました。配分シフト数を含む採択34課題の一覧は、以下のWebサイトに掲載しています。

表2

(単位：シフト数)

課題種	A	B	C	C/A	C/B
	応募課題 (65課題)の 全要求シフト数	採択課題 (34課題)の 全要求シフト数	採択課題 (34課題)の 全配分シフト数	配分率 (採択配分/ 応募要求)	配分率 (採択配分/ 採択要求)
一般課題 (成果非専有)	160	79	63	39%	80%
一般課題 (成果専有)	0.17	0.17	0.17	100%	100%
重点戦略課題 (成果非専有)	241	161	95	39%	59%
合計	401.17	240.17	158.17	39%	66%

◆ SACLA User Information

> SACLA 利用案内 > 採択課題/実施課題

> 採択課題一覧 > 2016A

[http://sacla.xfel.jp/wp-content/uploads/sacla\\_approved\\_proposal\\_2016a\\_j.pdf](http://sacla.xfel.jp/wp-content/uploads/sacla_approved_proposal_2016a_j.pdf)

公益財団法人

高輝度光科学研究センター 利用推進部

TEL : 0791-58-0961

e-mail : sacla.jasri@spring8.or.jp

\*申請者は当面日本国内に法人格を有する企業所属者に限る、実験の実施可能性・安全性・倫理性を審査(科学技術的妥当性・SACLAの必要性は審査対象外)、ビームタイム配分は2時間(0.166… ≒ 0.17シフト)単位、当該利用に配分可能なビームタイムは共用に供するビームタイムの10%以内。